

スクール生・チーム全員が安全に楽しく一日を過ごせるように、チームをまとめ、チーム内でコミュニケーションをしっかりと取ることを意識してください。

## 担当内容

### 1. チームミーティング

#### ①チーム内での当日の目標の確認

- ・安全第一に子どもたちに一日楽しんでもらうことを改めてチーム内で共有してください。

#### ②当日担当するスクール生の紹介

- ・カルテにあるスクール生に関する報告事項はチーム全員でしっかりと把握しておいてください。

#### ③業務分担

- ・チームの全員がやりがいを感じられるように業務を分担して行ってください。
- ・年齢、身体の大いスクール生を担当した場合、着替えやトイレ等のケアを誰が行うか事前に決めておいてください。  
(初めて参加されるボランティアさんもいらっしゃいます。それぞれの担当する仕事について質問されることもあります。他の担当の業務内容も説明もできるようにしておいてください。)

#### ◆スクール生に渡すもの一覧

- ・プレゼントする物と返却が必要なものがありますのでチーム全体で把握しておいてください。

		スクール生	兄弟・姉妹	ご家族（引率者）
貸出し (要返却)	ウェットスーツ	○	○	—
	カゴ	○（ご家族に1つの貸出です）		
	ラッシュガード	○（白）	○（カラー）	—
プレゼント	Tシャツ	○	○（カラー）	○（カラー）
	キャップ	○	○	—
	バスタオル	○	○	—

### 2. チーム合流・着替え（チーム全員共通）

#### ①顔合わせ

- ・スクール生がチームと合流したら、チームリーダーが中心となり、ご家族（引率者の方）を含めチーム内で自己紹介を行ってください。
- ・着替える前にスクール生をトイレの確認をしてください。

#### ②着替え用テントでスクール生たち着替え

- ・着替える前にトイレを確認してください。
- ・水着→ウェットスーツ→ラッシュガードの順に着用させます。
- ・ウェットスーツを着用させる際、サーファーであるチームリーダー・海アシスタントが率先して行ってください。（ウェットスーツにチャックがある場合、サーフィンスクール開始まで開けておいても構いません）
- ・着替えが済んだら、日焼け止めを塗る。（足が出ている場合はふくらはぎも塗るのを忘れずに）
- ・スクール生の着替えが早く終わったら、チーム全体でコミュニケーションをとってください。
- ・準備が終わり次第、スクール生の荷物・ご家族（引率者の方）の荷物等をまとめ、他のスクール生の荷物と混ざらないよう注意してください。（各チーム用にカゴを準備してありますので、その中にまとめてください）

#### ③付き添いのご家族（引率者）には必ずTシャツに名前を明記したうえで、必ず着用してもらってください。

- ・Tシャツに名前をひらがな or カタカナで記入してもらってください。
- ・着替えは海岸に着替え用のテントがあることをお伝えください。

#### ④すべての準備が整ったら、海へ移動します

- ・スクール生たちと手をつなぎ安心感を与える様コミュニケーションをとりながら移動して下さい。
- ・初参加のご家族（引率者の方）は不安もあると思います。スクール当日朝の様子を聞いたりするなど、コミュニケーションを図りながら移動して下さい。

#### ⑤水分補給

- ・スクール生、チーム全員に定期的に水分補給を促すようお願いします。
- ・ペットボトルは自分の担当のご家族（引率者の方）にも渡して下さい。

### 3. サーフィン中（担当のスクール生・兄弟児童から絶対に目を離さないでください）

#### ①海に入って身体を水に慣らします

- ・スクール生の水に対する反応を見てください。
- ・海ということが分からずどんどん入ってしまうスクール生もいますので注意してください。

#### ②サーフボード選び

- ・身長、体重に合わせてサーフボードを選びます。  
（サイズが合わない時はスクール中に他チームと貸し借りしながら進めてください。）

#### ③陸トレ

- ・スクール生の側で腹ばいの姿勢、パドリング、立ち位置等を一緒に練習し、見本を見せてあげてください。

#### ④サーフボードを持って海へ入ります。

- ・担当スクール生、兄弟児から目を離さないで下さい。
- ・周りのチームとコミュニケーションを取り、隣同士で同じ波に乗らないよう安全に気を付けてください。

#### ⑤海からあがったらスクール生にTシャツ・帽子の着用を勧めてみてください。

- ・Tシャツは拒むことがなければ着せてあげてください。  
万が一嫌がるようであれば、無理に着用させなくても構いません。
- ・キャップも日差しが強いときはできるだけ着用してもらいたいです。Tシャツ同様に万が一嫌がるようであれば、無理に着用させなくても構いません。

### 4. ビーチクリーン

- ・海から上がったあとはチームごとにコミュニケーションを取りながらビーチクリーンを行ってください。

### 5. ランチ

- ・お弁当の時間は、担当のスクール生の近くに座り、チーム全員で一緒にお弁当を食べる様にして下さい。
- ・スクール生たち全体の食事のペースを見ながら少しずつテーブルの上の片づけを行ってください。

### 6. ランチ後

- ・思い出作りが早く終了したチームは、海には入らない遊びをして他のチームが終了するのを待つ様にして下さい。
- ・待機中も担当のスクール生から絶対に目を離さない様にして下さい。
- ・トイレ、水分補給には常に気をつけてください。

## ビブスのカラー別役割

業務内容	色
アドバイザー	オレンジ
医療班	赤
カメラマン	青
障がいがある方	緑